

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第20号

令和4年10月6日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>



「あいさつ」はなぜ大事かを考えました！



1学期末、保護者の皆様には学校評価のアンケートにご協力いただき、心よりお礼申し上げます。今回の結果およびいただいたご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動に活かして参ります。その中でもここ数年、本校の課題となっているのが「あいさつ」です。コロナ禍になり、あいさつに対する児童の意識がより一層低下していることを実感しています。保護者の皆様からもあいさつに関するご意見をたくさん頂戴しました。そこで、今月の朝礼は「あいさつ」をテーマに話をしました。以下が、話した内容です。

(前略)今日は、みなさんに「あいさつ」の話をしたいと思います。みなさんは、毎日あいさつができていますか。

— この後、1学期末のアンケート結果を振り返りました。 —

これまで、「大きな声で挨拶をしよう」とか、「自分から進んで挨拶をしよう」と学校やお家でも言われてきたのではないかと思います。では、なぜ、挨拶することって大事だと言われるのでしょうか。だれか自分の考えを発表できる人はいますか。

— この後、3人の児童が自分の考えを発表してくれました。(省略) —

あいさつの「挨拶」は漢字でこんな字を書きます。この「挨拶」には、相手の心を開くという意味があるそうです。次に、あいさつの「挨拶」は漢字でこんな字を書きますが、この「挨拶」には相手の心に近づくという意味があるそうです。つまり、「挨拶」とは、自分の心を開くことで相手の心を開き、相手の心に近づいていくという意味があるということが分かります。もっと分かりやすく言い換えると、「挨拶」って「わたしはあなたのことを大切に思っていますよ。これから仲良くしていきましょうね。」というメッセージを送っている言葉だと言えます。例えば、「おはよう」と挨拶されたとき、元気よく「おはよう」と返す人もいれば、ぼそぼそと「おはよう」と言う人も、頭を下げるだけの人も、何の言葉も返さない人もいます。でも、相手が「あなたのこと大切に思っているよ。仲良くしようね。」という「おはよう」の言葉をせつかく送ってくれたのなら、その気持ちに答えて、「私もあなたのこと大切に思っているよ。仲良くしてね。」という「おはよう」を返したいとは思いませんか。そう考えると、「挨拶」って、目の前の相手といい関係を作っていくための方法だと、先生は思います。

「挨拶」は、周りの人とつながりながら幸せに生きていくための魔法の言葉です。みなさんが、これからも家族や友達、先生や地域の人たちとつながりながら楽しく、幸せに生きていくために、毎日の「挨拶」を変えてみませんか。恥ずかしがることはありません。とても素晴らしいことをしているんですからね。(後略)



なぜ、あいさつはたいせつ？

「挨拶」 あいての心をひらく

「挨拶」 あいての心にちかづく

あいさつ

「あいさつ」は
まわりの人とつながりながら幸せに生きていくための魔法



話の途中に、3人の児童が「あいさつ」の大切な理由を発表してくれました。「自分も相手も気持ちよくなるから。」「人と人とのコミュニケーションに欠かせないものだから。」「どれも素晴らしい考えでした。また、この後、子どもたち全員に感じたことや考えたことを一言書いてもらいました。よく聴き、よく考えて書いた意見ばかりで、読んでいて感心させられました。次回号で、紹介させていただきます。